たまんだより

第147号
平成 25 年 12 月 18 日発行

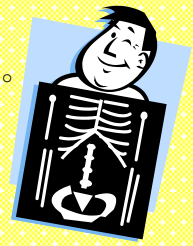
社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901－0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電　話　098（995）1992
ＦＡＸ　098（995）1310
メール　info@taman.or.jp
HPｱﾄﾞﾚｽ　http://www.taman.or.jp/

健康診断

平成２５年１１月１日（金）「たまん」にて年に一度の健康診断が行われました。午前中めいいっぱい使い血液検査から心電図、胸部レントゲンと一般検査の他、直接医師よりアドバイスを頂きました。

医師からのアドバイスと健診結果を生活習慣の改善に役立て、今以上に健康で明るく楽しく過ごせるようになりたいですね。

来年は今年よりも良い結果になるように頑張りましょう！



今月の予定

12 月 13 日(金)評議員会・理事会・交流会
12 月 17 日(火)利用者ビジネスマナー研修
12 月 18 日(水)支援会議
12 月 20 日(金)第三者委員会
12 月 21 日(土)利用者忘年会
12 月 23 日(月)天皇誕生日
12 月 25 日(水)施設内研修
12 月 26 日(木)大掃除
12 月　27 日(金)仕事納め(午後休み)
1 月　 1 日(水)元旦
1 月　 2 日(木)正月休み
1 月　 3 日(金)正月休み
1 月　 6 日(月)仕事始め/年始回り
糸満市新年祝賀会

★新職員紹介★

平成２５年１１月１日より、就労継続支援Ｂ型事業所の職員として、１名の方が新たに加わりました。

「１１月１日から、たまんで働くことになりました川田 潤（かわた じゅん）です。サン班で T シャツのプリント作業をメインで行っていますが、たまんの皆と仲良くやってきたいと思っていますので、見かけましたら是非気軽に話しかけて下さい。これから宜しくお願い致します。　川田潤」

★新職員紹介★

平成２５年１２月１日より、事務員として、１名の方が加わりました。「始めまして、１２月から総務課でお仕事をさせて頂いております**仲吉 美咲**（なかよし みさき）です。少しでも早く仕事を覚える事はもちろんですが、利用者の皆さんの顔と名前を一日でも早く覚えるよう頑張ります。　仲吉美咲」

第２２回糸満市健康福□まつり

平成２５年１１月１０日（日）に、「第２２回糸満市健康福祉まつり」が西崎騒動体育館と運動公園を会場に開催されました。

私たち「たまん」も出店し、葉野菜や大豆若葉や島らっきょう、パパイヤ石鹸や EM 洗剤等を販売しました。健康がテーマということで、無農薬で栽培した葉野菜が好評で、すぐに完売しました。祭り当日にご購入、ご参加していただいた皆様、ありがとうございました。

真栄里周辺□設団体ネットワーク合同防災訓練

平成２５年１１月２６日（火）真栄里周辺施設団体ネットワーク合同防災訓練を実施しました。

今回の防災訓練は、震度６弱の地震が発生し、大津波警報が発令された想定で行いました。真栄里周辺の施設団体が合同で、避難経路や避難場所などを事前に設定して訓練を実施しました。

これまでの防災訓練と違うため、利用者のみなさん戸惑っている様子でしたが、戸惑いながらも職員の誘導に従い、怪我等もなく訓練に取り組むことができました。

たまん家族会主催 バーベキュー♪〃

平成２５年１１月１６日（土）たまんにて家族会主催のバーベキューが行われました。利用者さんとそのご家族、たまん職員約１００名の方々が参加してくれました。利用者さんは、利用者さんご家族がお肉や野菜を焼いてくれている間に食堂にてカラオケを楽しみとても盛り上がりました。カラオケを楽しんだ後には、おいしいお肉や野菜をお腹いっぱい食べて楽しい時間を過ごす事が出来ました

【現場職員相互交流研修】(福)おきなか福祉会 就労支援事業所ゆいまーる

平成２５年１０月２３日（水）～２４日（木）と翌月の１１月２７日（水）～２８日（木）に就労支援事業所ゆいまーるより合計３名の職員が現場職員相互交流研修にはいりました。研修後の感想として「私もうるま市内にある同じ就労支援事業所に働いているのですが、まったく違った作業内容や、しっかりとした移行訓練の時間もあり、とても勉強になり新しい事だらけで楽しい２日間になりました。職員の皆さん利用者の皆さんもとても明るくもう少し研修したいなと思いました。２日間ありがとうございました。山城友美」「利用者の皆さん、大変たのしい２日間でした。また必ず来ますので次に会う日まで体に気を付け、作業も頑張って下さい。職員の皆さん、利用者さんに“正面から向き合ったら、おのずと自分の目指す支援方法が見えてくる”と思います。今回の研修“たまん”さんに深く深く感謝します。比嘉俊一」と頂きました。

【就業体験】向陽高等学校(10月9日～11日)新城颯太さん、幸地海渡さん

「僕は、障害を持っている方が集まって活動する場所に来るのは初めてでした。こういう世界を知ることができたことは、これから人と関わる時に、とても大切なものになるのではないかと思います。最初は少し不安がありましたが、利用者の方々が沢山話しかけてくれたのですぐに打ち解けることができました。利用者さんは、一人一人できる作業が違ったり、こだわりがとても強い人がいたりと、個性が強いということが分かりました。皆さんとても元気があり、一緒に作業をしたりご飯を食べたりすることがとても楽しかったです。　新城颯太」

「最初は、３日間本当にやっていけるのか不安もありましたが、利用者の方達はとても優しく、最初の休憩時間の時に、どうしていいか分からず困っている僕達にお茶とお菓子を持ってきてくれた時の感動が忘れられません。また、職員の方達は、とても心が広く、利用者の方達への接し方もとても自然で、仕事をする姿はとてもかっこよく見えました。また、このインターンシップで、一番嬉しかった出来事は、利用者の方に話しかけてもらえたり、たまん祭へこないか誘ってもらえた事です。　幸地海渡」

【介護等体験】明星大学(9月30日～10月4日)島弘次さん

「５日間とてもお世話になり、ありがとうございます。利用者さんの挨拶にとても元気づけられ、励みになりました。利用者さんといろんなお話ができ仲良くなれた事がとても嬉しかったです。貴重な体験ができてよかったです。明星大学 島弘次」

【介護等体験】琉球大学(10月8日～15日)木脇真実さん、(10月21日～25日)呉屋沙紀子さん

「初日はとても不安だったのですが、みなさんが優しく接してくださったおかげで、不安は全くなくなり、楽しく過ごすことができました。たまんさんでの体験をこれから活かしていきたいと思います。５日間本当にありがとうございました。琉球大学 呉屋沙紀子」

【就業体験】沖縄水産高等学校(10月16日～18日)伊禮春菜さん、木下まりんさん

「“たまん“にインターンシップに来て、色々学べることがたくさんありました。最初はとても不安だらけで緊張もしていましたが、皆さん優しくて話してみると楽しかったです。３日間ありがとうございました。沖縄水産高校　伊禮春菜」

「私は今回のインターンシップで沢山の事を学びました。初めは利用者の皆さんが少し怖かったのですが、話して行くにつれて、優しさが伝わってきた気がします。たまんにインターンシップに来れて良かったです。この３日間お世話になりました。ありがとうございます。沖縄水産高校　木下まりん」

平成25年度　糸満市新採用職員福祉施設研修(10月16日～17日)玉寄秀典さん他10名

研修期間中はトライ班、サン班、大地班をれぞれの班に数名ずつ分かれて作業に参加していただきました。研修終了後、研修を終えての感想をそれぞれいただきました。

「トライ班ではダンボールの資材搬入や組み立て作業を行いました。利用者の皆様方の作業に取り組む姿勢や協調性に驚かされました。また、利用者の方主体の朝のミーティングやスケジュール管理など見習う部分も多いと感じました。」

「大地班では大豆若葉の収穫、らっきょうの皮むきを行いました。一つ一つの作業を丁寧かつ集中して根気強く作業している利用者の方々の姿は、見習うものがあると感じました。お土産の大豆若葉もとてもおいしくいただきました。ありがとうございました。」

「初めは不安がありました。しかし、施設に伺ってみると、利用者の方の思いやりのある行動や、個性豊かでおもしろい方ばかりで、不安もなくなり、おもしろい研修となりました。研修の最終日には皆さんの帰宅の姿を後ろに、別れ惜しく感じました。サン班では、菓子詰めや冊子の修正などを行いましたが、利用者の方が工夫をこらして、作業を行っており、私たちより速く作業をこなしていました。また、自分から作業を探しに行く・時間になったら主体的に掃除を行う等の姿が印象的でした。」

ボランティアありがとうございました。

大城ハルさん、加島キクエさん、外間公江さん、前門ヤス子さん、浜川正子さん
神谷司さん、山城直枝さん、照屋健裕さん、大城りつ子さん

「たまん」を検□！